



平成 20 年 4 月 25 日

各 位

G M B 株 式 会 社
 代表取締役会長 松岡信夫
 (コード番号: 7214 大証第二部)
 問合せ先 専務取締役 阪口有一
 (0 7 4 5 - 4 4 - 1 9 1 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 19 年 10 月 17 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

【連結】

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,600	2,700	2,550	900	172 68
今回修正予想 (B)	44,200	2,990	2,760	1,170	224 49
増減額 (B - A)	1,600	290	210	270	-
増減率 (%)	3.8	10.7	8.2	30.0	-
(ご参考): 前期実績	41,960	2,682	2,743	991	190 21

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,000	750	820	480	92 10
今回修正予想 (B)	16,200	870	890	540	103 61
増減額 (B - A)	200	120	70	60	-
増減率 (%)	1.3	16.0	8.5	12.5	-
(ご参考): 前期実績	16,588	611	846	447	85 77

2. 修正の理由

個別業績につきましては、引き続き欧州や東南アジアなどへの輸出が順調に推移していることや、海外生産移管などの合理化効果などにより、予想を上回る見通しであります。

連結業績につきましては、上記個別業績の改善とともに、韓国子会社において、韓国国外の部品メーカー向けの販売が増加したことなどにより期末にかけて収益が改善した結果、北米補修用部品の販売減少の影響をカバーすることができました。また、税金費用が予想対比少額にとどまる見通しとなったこともあり、当初予想を上回る見通しであります。

なお、平成 20 年 3 月期決算短信は平成 20 年 5 月 14 日に開示する予定であります。

以 上

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。